

貧困研究会

第34回定例研究会 のおしらせ

貧困調査の方法を学ぶ人のために——ホームレス研究を例として

「貧困研究会」（日本学術会議協力学術研究団体）は、さまざまな領域における貧困に関する調査・研究を行い、その成果を公開するとともに、国内外の研究者相互の交流と協力の促進を行うことを目的として、2007年12月に設立した学会です。

貧困研究会第34回定例研究会では「貧困調査の方法」を取り上げます。昨今、様々な調査に基づく貧困研究の成果が報告されています。しかしながら、その具体的な手法についてはなかなか学ぶ機会がないのが実情です。

今回の研究会では、主な対象として大学院生や若手研究者を想定し、貧困調査の具体的な進め方や工夫、留意点などについてパネリスト各自の調査経験をもとに報告や質疑応答を行うことで、貧困調査の方法について学び合う機会を提供することを目的としています。今回は、ホームレス研究に焦点をあてて、フィールドでの聞き取りや行政・民間団体のデータ使用などをめぐる難しさや苦労話や具体的な段取りなどについて、本・論文や学会発表だけでは知ることのできない調査のプロセスにふれたいと思います。

日 時 2021年8月7日（土）Zoomによるオンライン開催

14:00～17:00（接続開始13:30～）

報告者 垣田 裕介さん（大阪市立大学）
北川 由紀彦さん（放送大学）
後藤 広史さん（立教大学）
丸山 里美さん（京都大学）
山北 輝裕さん（日本大学）

お申込み：下記 URL または QR コードからお申し込みください（開催3日前をめどに Zoom の URL をお送りします）

<https://forms.gle/ekrYw5kSK67b2abL8>

※非会員の方も参加できます。 参加費無料



貧困研究会

E-mail: admin(at)hinkonken.org HP: http://hinkonken.org/